博士（後期）課程共通科目　250F5322 博士のキャリア開発の実践

研究室・企業での課題解決を加速する

2026
5/22 金
13:30～
17:05

プロジェクトファシリテーション

2026年度新潟大学ジェネリックスキルセミナー

話し合いを円滑に進行することは研究室・企業等、場面を問わず重要な能力です。
ファシリテーションによって組織・メンバーの力を最大限引き出す方法を学び、
研究を促進させる力やプロジェクトを成功に導くスキルを身に付けましょう！

会場	総合教育研究棟D棟1F 大会議室
対象	博士学生・修士学生・学部生・教職員
定員	先着30名 ★博士学生優先
申込	二次元バーコードからお申込みください 5/15(金) まで

※次世代生はポイント管理システムから申請※

講師　関 尚弘氏

古河電気工業株式会社　戦略本部
DX&イノベーションセンター
事業DX推進部 主幹
BPR・プロジェクトファシリテーション
プロフェッショナル

1989年北海道大学文学部卒業後、古河電気工業入社。
工場の生産管理課、情報システム部、採用課長、経営企画室主査、子会社の代表取締役社長を経て、2020年古河電工初の業務改革プロフェッショナルとして現職に着任。

プログラム

1. はじめに ＆
   メーカーで働く博士
2. ファシリテーション演習
3. クロージング ＆ 質疑応答

ファシリテーションとは？

一言で表すと「話し合いを円滑に進める技法」のこと。参加者の発言を促しながら、多様な意見を理解・整理していき、重要なポイントを引き出しつつ、議論を広げ、最後には議論を収束させ合意形成をサポートする一連の行動を指す。

話し合いをスムーズかつ生産性高く進めるには、
「ファシリテーション」の実行が重要！

主催：新潟大学PhDリクルート室（担当教員 弥富洋子）
共催：博士人材育成コンソーシアム
協力：新潟大学学務部教務課大学院支援係
【次世代研究者挑戦的研究プログラム】の支援を受け実施しています

博士ポータル　HP